

## シンポジウム 6

## 肝硬変合併症に対する新薬の現況

第 1 日目 11 月 30 日 (木) 14:45~17:15

第 3 会場 (ヒルトン福岡シーホーク 1 階 アルゴス C)

司会 坂井田 功 山口大学大学院医学系研究科消化器内科学  
 竹原 徹郎 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学  
 基調講演 竹原 徹郎 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学  
 特別発言 滝川 一 帝京大学医学部内科学講座

- SY6-1 当院における肝性脳症に対するプロトンポンプ阻害薬投与の影響  
 新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野 坂牧 僚
- SY6-2 カルニチンの肝性脳症に対する治療効果  
 名古屋市立大学大学院消化器代謝内科学 野尻 俊輔
- SY6-3 肝硬変における亜鉛補充療法の意義  
 大阪国際がんセンター肝胆臓内科 片山 和宏
- SY6-4 リファキシミンによる肝硬変合併症改善の可能性  
 奈良県立医科大学消化器内分分泌代謝内科 高谷 広章
- SY6-5 肝性脳症に対する難吸収性リファマイシン系抗菌薬 (リファキシミン) の有効性についての検討  
 鹿児島厚生連病院 平峯 靖也
- SY6-6 肝性脳症既往患者に対するルビプロストン投与の副作用, 効果に関する検討  
 大阪労災病院消化器内科 法水 淳
- SY6-7 慢性肝疾患患者のこむら返りについての検討  
 岐阜大学医学部附属病院消化器内科 白木 亮
- SY6-8 難治性肝性腹水に対するトルバプタンの有効性及び導入後の予後と Na 利尿との関係  
 大阪赤十字病院消化器内科 米門 秀行
- SY6-9 腹水に対するトルバプタンの治療効果, 予後の検討  
 三重大学医学部附属病院消化器・肝臓内科 吉澤 尚彦
- SY6-10 当科におけるトルバプタン投与症例からの検討  
 山口大学大学院医学系研究科消化器内科 岩本 拓也
- SY6-11 慢性肝疾患患者のかゆみに対するナルフラフィンの治療効果についての検討  
 香川県立中央病院肝臓内科 高口 浩一
- SY6-12 慢性肝疾患における搔痒症の実態とナルフラフィン塩酸塩の治療効果に関する検討  
 市立池田病院臨床研究管理部 入潮 佳子
- SY6-13 肝硬変症例におけるルストロンボパグによる血小板数に対する効果についての検討  
 長崎大学病院消化器内科 田浦 直太